

ホームページ掲載内容

同意の取得について：

今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代わりに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。以下、研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名：黄色ブドウ球菌菌血症治療の実態調査（後方視的研究）

研究責任者：薬剤部 青嶋 瑞樹

研究分担者：薬剤部 木村 利美、宗 村盛、青嶋 瑞樹、難波 美里、宿利美香、亀山 典子、池田 朱里、
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 薬剤科 笹野 央、大岸 陸

研究協力者：薬剤部 佐藤 邦義

総合診療科学講座 内藤 俊夫

臨床検査部 長南 正佳、川上 剛明

個人情報管理者：薬剤部 木村 利美

研究の意義と目的：

黄色ブドウ球菌（*Staphylococcus aureus*）と呼ばれる細菌が血液の中に入ること、重症な感染症を引き起こすと言われています。適切な治療が行われなければ、治療期間が長くなるだけでなく、死亡してしまう危険もあります。また、黄色ブドウ球菌は、脳や心臓、眼などに入り込む危険があるため、それを確かめる検査も合わせて行う必要があります。今までの研究において、黄色ブドウ球菌菌血症に対して、抗菌薬を適正に使用することを支援するチーム（抗菌薬適正使用支援チーム：AST）の介入や感染症に詳しい医師への相談により、治療期間の短縮や死亡率の低下が示されたという報告もあります。

順天堂大学医学部附属順天堂医院では、薬剤師も AST の一員として活動しています。この研究は、過去に血液から黄色ブドウ球菌が検出された患者を対象にして、適正な検査や薬剤投与の実施状況や AST からの提案の遵守状況を調査し、黄色ブドウ球菌菌血症治療の実態を明らかにすることを目的としています。

観察研究の方法と対象：

本研究の対象となる患者さんは、18 歳以上の方で、西暦 2019 年 11 月 1 日から西暦 2021 年 2 月 28 日の間に順天堂大学医学部附属順天堂医院の血

液培養検査で黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus*) が陽性となった方です。

研究に用いる試料・情報の種類：

利用させていただくカルテ情報は下記です。

年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、血液培養検査、画像検査、心臓超音波検査、眼科診察）、使用抗菌薬、抗菌薬投与期間、血液培養検査陽性後の AST の介入内容、AST 介入後の治療方針、死亡の有無、感染症病名

研究解析期間：承認日 ～ 西暦 2028 年 3 月 31 日

研究対象者の保護：

本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会[ブラジル]で修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2017 年 2 月 28 日一部改正）に従って本研究を実施します。

個人情報の保護：

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる情報は含みません。

利益相反について：

本研究は、薬剤部の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。なお、本研究の責任者および分担者は、順天堂医院医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、その審査を受けております。なお、この研究結果が特許権等の知的財産を生み出す場合は、患者さんに帰属することはありません。

お問い合わせ先：

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障が無い範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることは有りません。

順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部

電話：03-3813-3111

研究担当者：青嶋 瑞樹